

# 【編集後記】

## 《21生》

さて、最後の懺悔の時間です（笑）。提出期限を守る、という約束を果たせずに、編集長としての役職を終えることに少々の悔いを感じるとともに、逆に、それでも良かったかな、と前向きに考えています。なぜなら、1年生が右も左も分からない中で、いくら遅れようとも、

れ ね  
れ  
毎回しつこいメールや要望にも応えてくれ、そして、思った以上の原稿を持ってくる1年生に、今後の飛翔を託すことに何の不安があるでしょうか。飛翔と出会って2年半、これからは皆さんが新たな飛翔の歴史の、の、の、を感じながら、飛翔を続けていってもらえたらな、と思います。

最後に、記事の取りまとめをして下さった事務の方々に改めて敬意を捧げるとともに、支てく、りありがとうございました。

林 田 啓 誉

研究室紹介のページを少しとレビューのページを担当しました。あまり関わることはできなかったのですが、レビューのページは前からやってみたかった内容なので、個人的には満足です。

まだ完成したものは見ていませんが、1年生の皆さんが頑張ってくれたのが嬉しかったです。

久 住 忠 彦

これを書いている今、私は東京にいます。インターンシップで同世代の同じ道を志す仲間出合い、楽しんで研修に励んでいま

今回の飛翔は、2年の編集委員が不在の中、かなりの部分を1年の編集委員に頑張ってもらいました。もっといろいろサポートしながら取材を進めい、も、が、な、な、バタバタとしてしまって、ちょっと申し訳なく思っています。同時に、積極的に動いて進めくれたみんなに感謝し、い

取材活動を通じた出合いや経験は、大袈裟になるかもしれないけど、貴重な財産です。

大変なこともあったとは思、も、作ってってくれたら嬉しいです。

平 野 詩 歩

## 《23生》

研究室紹介では原田先生に、本誌に一部しか載せられず晴らしいお話を聞かせていただきました。取材に

飯尾 優一郎

今回、編集に携わって今までにない体験をすることが出来ました！特に文字起こし、という作業は大学生になって始めてやったことでした。録音した音声を聞き、それを文字に起こす途中で聞こえづらい部分があり結構大変な作業でしたがやり終えたあと、なんだか達成感があって楽しかったです。

稲田 雄之補

編集委員になって編集室が自分にとって居心地のよい場所になりました。行くと誰かがいるのがとても楽しくて、居心地が良くて会議もまともに進まない日もあったけど自分たちで企画を進める自由さはとても充実していました。

加藤 正暉

初めは全然やる気が無かったのですが、皆と編集室でいろんな作業をしているうちに、大変な部分もあったけどだんだん仕事に慣れてきて、すごく楽しかったです。

西道 涼

飛翔の編集に携わって、色々勉強になりました。大変な時期もありましたが、それを乗り越えられたことは貴重な経験になりました！サポートしてくださったに張った友人に感謝を。

高井 大輔

総科で勉強して社会へ出られた先輩や、自分の選択希望分野とは異なるプログラムの教授とお話が出来て、とても良い経験になりました。

活のモチベーションもあがり

立川 茜



僕は、大学に入って何か今までやったことのない新しいことをしようと考えていました。そこで飛翔の話を知り、これをやってみようと思い参加してみました。取材や編集は楽しかったけど、それ 楽 かった

丸山章仁

初めて 、 て こ  
会におけるマナーなどを学びました。文章をつくっていくことがこんなに大変だとは思いませんでした。自分の知らない世界に少し踏み出すことができました。

密山聖夏

実は編集作業自体には元々そこまで興味はなく、面白そうだからという軽い気持ちで参加しました。しかし実際の編集作業は大変で、本当にやる気がないという物は作れないと感じました。私用で忙しく編集作業に参加できない時も多く周りの人には迷惑をかけたが、本当にいい経験ができたと思います。

宮尾祐子

## 教員・事

前号の少ないスタッフとは打って変わって、大人数での編集となりました。その分、小回りが利かなくなったかもしれません。たくさんの人で共同作業するときは、まずは時間を守ること 、 こ  
回に生かしてください。  
多くの人が編集委員として残ることを期待しています。

入戸野 宏

今年は一年生が多く編集に入ってくれたとお聞きし、積極的に所属する学部の活動にかかわって、様々な情報を得たり発信したりしようという学生さんが増えたことを、とても喜ばしく思っています。特集をはじめ取材が多く大変だったと思いますが、色々な人にとって話 聞く機会 持つことは は こ  
活躍を期待しています。

城戸光世

